

献立ひとくちメモ

1月26日(月)



学校給食の充実と発展を図る

目的で、1月24日から30日

までの1週間で「全国学校給食週

間」と文部科学省が定めています。学校給食は、明治22年(1889年)に山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、貧しい家庭の子どもたちに昼食を提供したことが発祥とされています。その後、給食の取り組みは全国各地へと広がりました。今週は、明治から



昭和時代までの給食を再現した給食が登場しますので、給食を通して学校給食の歴史を学びましょう。

今日は、給食のはじまりとされる明治22年の給食です。

忠愛小学校は大督寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが米や野菜、魚などで食事を作って、無償で提供していました。当時はおにぎり1個だけでしたが、魚や漬物など、だんだん品数が増えていったそうです。

